

2025年3月25日(火)

2377号 (毎月25日発行) (大阪版)

1950年12月16日第三種郵便物認可

1部160円 月額470円 (郵送料込月額120円)

平和新聞

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会

〒542-0012 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

「護憲ジャー」が人気 平和で交流3日間 2024 福島エッグ報告会と 2025年東京エッグ・キックオフ集会開催

大阪平和委員会青年学生部・真ん中協議会は3月7日、大阪平和委員会事務局で2024年ピースエッグIN福島の報告会と2025年東京エッグに向けたキックオフ集会を開催しました。12人が参加しました。

だんだん打ち解けていく

福島エッグは昨年10月に開かれましたが、冒頭、参加した28歳の成海さんと大学3年生のシュンヤさんから報告がありました。成海さんは、「エッグ参加は3回目だったが、だんだん打ち解けていく様子が面白い」と語り、エッグの雰囲気を楽しみました。



14年前の日記

成海さんは、エッグでは3.11福島第一原発事故の被災者の方で「生業返せ、地域を返せ!訴訟」の原告団長やコメ作りに携わる農民連の方の

情報を得ようと映画館へ

また、現地で映画館を開館している方の話もあり、「当初、こんな被災後の状況で映画館なんかやっても人が来るかどうかわからないなどと思いつつ、実際に上映してみたものの、実際映画を上映してみると、娯楽要素もあるけど、原発とか放射能災害についての情報を得ようとして見に来られる方もいるようだ」と語っていたとの報告がありました。

思いを受け止めてくれる

シュンヤさんは、「原発そのものよりも事故にいたる背景や使用の仕方などに問題があるのではないかと思ひ、グループトークでは自分の考え

を率直に伝えた」と紹介。他の参加者からも受け止めてもらいながら、感想交流したと報告がありました。また、「関西でも南海トラフ地震がいつ起こるか分からず、本当に心配だ」と感想を伝えました。

「ぜひ行きたい」東京エッグ後半は、永松さんから2025年11月に東京でエッグが予定されていると紹介があり、昨年行けなかったアヤマさんが「今年こそはぜひ行きたい」と呼応する場面もありました。

成海さんやシュンヤさんの報告を聞いて報告会の参加者からは、「2泊3日のエッグでのご飯はおいしかったのか」、「講演やグループトーク以外の時間はどんな企画があるのか」、「福島までの往復はどういう経路で行ったのか」などエッグの雰囲気や参加の仕方を尋ねる質問や、「被災当時の大変だった現地の状況の紹介があったが今はどうか」など福島の現状を尋ねる質問などがありました。

2人の参加者から、「深夜バスで東京まで行った」、「ご飯はおいしかった」、「福島にまつわるクイズでは多数正解者になり、班ごとのまとめにあたる『班宣言』で『護憲ジャー』をやったら人気者になってしまった」などの楽しそうな様子が紹介されました。現地の状況は、「開

ピースエッグにたくさんのカンパをありがとうございました



2025年ピースエッグは11月1日〜3日、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されます。対象は30代までの青年・真ん中世代。ぜひいまから参加を呼びかけ成功させましょう。カンパのご協力もお願いします。

第69回大阪平和委員会定期総会の開催について

下記の要領で大阪平和委員会第69回定期総会を開催します。

1. 日時 4月27日(日)午後1時~4時30分
2. 会場 大阪府社会福祉会館 403
大阪府中央区谷町7丁目4-15

プログラム

- ① 西 晃会長(弁護士)の憲法講演
- ② 総会議案・予算案提案
- ③ 討論、採択、役員選出

高校生向け平和宣伝 3月12日 東住吉平和委員会

東住吉平和委員会高校生対策部は12日、高校入学試験を終えた中学生にシール投票、平和宣伝を取り組みました。入試を終えてホットした中学生のみなさんは気軽にシール投票に応じ、「高校に入学したら」の問いに、「たくさん友達を作りたい」と応え、「高校で何がしたいですか」の問いに「バスケット部へはいりたい」「環境問題・国際紛争など関心がある」と答えた学生もいました。九人が行動参加、十数名の学生と対話、ビラ64枚を配布しました。





石橋湛山に学び、平和外交の努力を

日本を戦場にしない政府をつくろう

2025年3月16日 布施 祐仁さん学習講演会



3月16日、大阪府保険医協会主催で、ジャーナリストの布施祐仁さんの講演学習会「日米軍事一体化の行方と競争リスク、この道の先に『国益』はあるのか」が開かれ、参加しました。

布施さんは「日本の総理が安倍さんから石破さんに至るまで、日米首脳会談でほとんどアメリカの言われるがまま軍事化をすすめ、軍事費をはじめ、南西諸島の自衛隊強化や民間の空港や港を日米軍事訓練場に開放し、全国の基地の強靱化、弾薬庫の増設、自衛隊員の募集など目まぐるしい勢いですすめている。台湾有事を煽り、日本からミサイルを発射する準備も整っている。今のままでは南西諸島のみならず、日本全土が戦場にされ、核兵器の使用も辞さない事態になっている。日本の首相はアメリカの顔色をうかがい、日米同盟にすぎり、アメリカに見放されないようにと必死である。

そんな中で昨年8月の世論調査「台湾有事に日本はどう臨むか」では、54%の人が外交努力や経済制裁など非軍事的手段で対応する。としている。

そのことを確信しながら、1960年5月20日朝日新聞は、石橋湛山(当時の総理大臣)が「日中米ソ平和同盟」を提唱し、中国やソ連を訪問して対話を重ねたことを紹介する。「米ソに挟まれた日本のような国は平和と安全を守るためには東西間の緊張増大をできるだけ避けるようにする以外生きる道はないのに、東西の関係は悪化し、日本は一方の陣営にばかり深入りしていく。もちろん世界の中で日本に最も好意的なのは米国であり、対米協調は必要だが、一番大切なのは日本自体の安全と平和であり、対米一辺倒は危険だ」と。今、日本に一番大切なのは何なのかを考える政府をみんなで作っていきましょう」と閉められました。私も布施さんの講演に賛同です。日本全土を戦場にしない、国民の命を守ることに徹した政府をつくりたい、そのために一杯頑張ろうと思いました。

吉田一江

被爆80年・ビキニ被爆71年・核廃絶の大きな波を

3・1ビキニデー集会に1800人



2月28日3月1日に開催された、3・1ビキニデーに参加しました。「核抑止力」論を打ち破ろう」の分科会では、核兵器禁止条約に背を向け、米国との拡大抑止を進める日本政府を批判。アジアでは核兵器禁止条約の流れが本流であること、各地からの軍事化反対の運動に励まされました。韓国の李俊揆さんの「非核の連帯は、核兵器の脅威から自由になること」の言葉が印象的でした。久保山愛吉さんの墓参り後のビキニデー集会では、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の金本理事が「被爆80年の今年、被団協は核兵器禁止条約の普遍化、被爆証言を世界に広げ、日本が二度と戦争をしないと誓うことを皆さんと実現したいと力強く挨拶されました。独自の署名に取り組み静岡の高校生の報告、ピースエッグを成功させた福島青年の報告など希望の灯が見えました。

亀井

沖縄連帯行動

3月14日12名で実施

3月14日正午から近鉄上本町駅前「沖縄連帯行動」を13名の参加で実施しました。道行く人に「完成の見通しのない辺野古新基地は直ちに中止し、普天間の無条件返還を」「埋め立てに遺骨の入った土砂を使うな」「県民が安心して暮らせる沖縄を！」などと訴えました。12筆の署名の協力がありました。



「大阪平和を守る会」(大阪平和委員会の前身)が結成されたのは1956年9月26日...。

来年は大阪平和委員会創立70周年(人生で言えば古希)となります。

大阪平和委員会は今でも十分大きな組織ですが、もう一回り大きくして70周年を祝いたいものです。

私も頑張りたいと思っています。

大阪平和委員会副理事長

上羽治雄

【4月の行事案内】

- 2日(水)第7回常任理事会 18:00~オンライン併用
- 6日(日)革新懇「久好圭治さん後援会」
13:30 グリーン会館
- 9日(木)6・9行動 12:00~上本町六丁目交差点
9の日宣伝 17:30~上本町六丁目交差点
- 10日(木)自衛隊への名簿提供中止!署名スタート集会
18:30~ 大阪府社会福祉会館
- 15日(火)沖縄連帯行動 12:00~上本町六丁目交差点
- 27日(日)大阪平和委員会第69回総会
13:00~大阪府社会福祉会館

自衛官の賭命義務を学ぼう!

10月8日の佐藤弁護士の学習会「戦争する国に向けて~変質する自衛隊」のDVDができました。自衛隊について学習しませんか。1枚500円です。申し込みは大阪平和委員会まで



自衛隊への名簿提供は中止を!

署名スタート 学習会

学習会 自衛隊名簿提供違憲訴訟とは 高校生の個人情報自衛隊にわたすな 講師 愛須 勝也弁護士 自衛隊名簿提供違憲訴訟弁護団 4月10日(木)18:30~20:00 大阪府社会福祉会館 4F403 参加費無料